

ソフトテニス競技要項

期　　日	平成30年6月30日(土)・7月1日(日)
会　　場	三重交通G スポーツの杜鈴鹿 住所：〒510-0261 三重県鈴鹿市御薗町1669 電話：059-372-2285
開会式	9時30分
閉会式	競技終了後

1 男子団体の部

出場人員	監督1名, コーチ1名, マネージャー1名, 選手8名以内, 計11名以内
競技規則	現行の(公財)日本ソフトテニス連盟「ソフトテニスハンドブック」に準拠する。ただし, 試合はすべてダブルスで行う。 雨天の場合その他で試合不能の場合は, 競技委員長, 競技場主任, 審判長, 監督, 主将の協議により対策を決める。
競技方法	
(1)	競技はリーグ戦(雨天の場合, 原則としてトーナメント戦)とし, 現行の(公財)日本ソフトテニス連盟「ソフトテニスハンドブック」に準拠する。
(2)	1試合は7ゲームマッチとし, 3組の点取り法で行う。
(3)	オーダー用紙は2部作成し, 1部は試合前に本部へ提出し, もう1部を各試合の挨拶の時に相手チームに提出する。
(4)	使用球はアカエムボールとする。
(5)	オーダー提出後の交替は認めない。
表　　彰	優勝チームに優勝杯を, 優勝チーム・2位チームに賞状を授与する。
注意事項	
(1)	選手は3段表記のゼッケンを背中に付けることを義務付ける。ゼッケンは、上段1/4に都道府県名(都府県の記載なし) <参考フォントサイズ=120>、中段2/4に苗字<参考フォントサイズ=200>、下段1/4に学校名(正式校名の略称を使用し、「～高専」を入れる。) <参考フォントサイズ=100>を表示すること。ゼッケンの大きさはB5版、白の台紙に黒文字で記入(特太ゴシック体で明記)し、四隅を留めること。
(2)	ユニフォーム(ゲームウェアを義務付ける)、シューズおよびラケットは、(公財)日本ソフトテニス連盟が公認したメーカーのものを使用すること。
(3)	試合に際しては、礼儀正しく品位を傷つけないようにすること。
その他	
(1)	優勝チームは、第53回全国高等専門学校体育大会の出場権を得る。
(2)	審判は試合のない学校の審判団が務める。

2 男子個人の部

出場人員	監督1名, コーチ1名, 選手6組以内, 計14名以内
競技方法	
(1)	トーナメント戦とする。
(2)	試合は7ゲームマッチとする。
(3)	3位決定戦を行う。
(4)	その他は男子団体の部に準ずる。

表　　彰	優勝組, 2位組, 3位組に賞状を授与する。
------	------------------------

その他

- (1) 優勝組は、第53回全国高等専門学校体育大会の出場権を得る。
- (2) 敗者審判制とし、初戦の審判については、当日の監督・主将会議で決定する。

3 女子団体の部

出場人員 監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手8名以内、計11名以内

競技規則 現行の(公財)日本ソフトテニス連盟「ソフトテニスハンドブック」に準拠する。ただし、試合はすべてダブルスで行う。

競技方法

- (1) 競技はトーナメント戦とする。
- (2) その他は男子団体の部に準ずる。

表 彰 優勝チームに優勝杯を、優勝チーム、2位チームに賞状を授与する。

その他

- (1) 相互(学生による)審判制とする。
- (2) 競技方法の変更については、参加申し込みの受付け後に主管校が行う。

4 女子個人の部

出場人員 監督1名、コーチ1名、選手5組以内、計12名以内

競技方法

- (1) トーナメント戦とする。
- (2) その他は男子個人の部に準ずる。

表 彰 優勝組、2位組、3位組に賞状を授与する。

その他

- (1) 優勝組は、第53回全国高等専門学校体育大会の出場権を得る。
- (2) 敗者審判制とし、初戦の審判については当日の監督・主将会議で決定する。
- (3) 競技方法の変更については、参加申し込みの受付け後に主管校が行う。